

# 学校教育目標

## 「心豊かな子 進んで学ぶ子 健康な子」

### 研究主題

自他の思いや考えを認め合い、よりよい人間関係を築くことができる児童の育成  
～協働的な学びを通して、児童が「わかる」「できる」を実感する指導の研究～



### 目指す児童像

- 学ぶ意欲をもち、進んで学習に取り組む子
- 互いに認め合って活動する子
- 自分のめあてをもち、努力する子

### 研究の視点と手立て

#### 視点1

##### 児童が「認め合う」工夫

教師が意図的に、授業内で児童同士が「自分の考えをもち、認め合う」場や時間を設けることで、児童はよりよい人間関係をつくることができるだろう。

#### 視点2

##### 児童が「わかる」「できる」を実感する工夫

児童が「わかる」「できる」を実感する場面を設けることで、児童の自尊心は高まっていくだろう。

#### 視点3

##### 「認め合う」環境づくり

学校全体で児童が「認め合う」掲示物や場面を設けることで、よりよい人間関係をつくることができるだろう。

振り返りの場の設定・ICTの活用



場や規則、教具の工夫



異学年交流

